ソフトウェアの更新、バックアップ、および復元

ユーザ ガイド

Microsoft は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに対する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

改訂第 1 版：2006 年 5 月

初版： 2006 年 4 月

製品番号： 406813-292

目次

1　ソフトウェアの更新

HP Software Update ユーティリティを使用して、または HP の Web サイトから、コンピュータに付属のソフトウェアに対するアップデートを入手できる場合があります。

注意　コンピュータが企業ネットワークに接続されている場合、ソフトウェア アップデート（特にシステム BIOS アップデート）のインストールは、ネットワーク管理者に確認してから実行してください。

ソフトウェアのアップデート

お使いのコンピュータには、HP からのソフトウェア アップデートの有無を自動的に確認するユーティリティがインストールされています。このユーティリティは 30 日ごとに実行され、セキュリティ強化アップデートや別売のソフトウェアおよびドライバのアップデートなどのサポート アラートの一覧が表示されます。

アップデートの有無を手動で確認することもできます。**[スタート]**→**[ヘルプとサポート]**→**[ソフトウェアおよびドライバの更新]**の順に選択してから、画面の説明に沿って操作します。

HP の Web サイトからのソフトウェア アップデートのダウンロード

HP の Web サイトにあるソフトウェアの大半は、SoftPaq と呼ばれる圧縮ファイルとしてパッケージ化されています。BIOS アップデートの一部は、ROMPaq と呼ばれる圧縮ファイルとしてパッケージ化されています。

注記 BIOS は、オペレーティング システムを初期化し、コンピュータとハードウェア デバイスとの通信方法を決定し、ハードウェア デバイス間で日付と時刻などの情報を転送します。コンピュータ システムの BIOS は、システム ROM に格納されます。

ダウンロード パッケージに Readme.txt というファイルが含まれている場合があります。このファイルには、ファイルのインストールとトラブルシューティングに関する情報が示されています（ROMPaq に含まれる Readme.txt ファイルは英文で提供されます）。

ソフトウェア アップデートは、サポート ソフトウェア ディスク（別途購入）からご利用いただくこともできます。このディスクには、デバイス ドライバ、BIOS アップデート、およびユーティリティが収録されています。最新のサポート ソフトウェア（Support Software）ディスクのご購入、または最新バージョンおよび今後のバージョンの両方のディスクをご利用いただけるサブスクリプションのお申し込みは、HP の Web サイト（http://www.hp.com/jp）から行うことができます。

コンピュータ情報へのアクセス

お使いのコンピュータ用のアップデートにアクセスする前に、以下の情報をご用意ください。

- 製品のカテゴリはノートブックです。
- 製品のファミリ名、シリーズ番号、およびシリアル番号（S/N）は、サービス タグに記載されています。

利用可能な BIOS アップデートの中に、現在コンピュータにインストールされている BIOS よりも新しいバージョンの BIOS があるかどうかを判断するには、現在インストールされているシステム BIOS のバージョンを知る必要があります。

BIOS のバージョン情報（ROM 日付およびシステム BIOS とも呼ばれる）を表示するには、fn+esc キーを押すか（Microsoft® Windows® を起動済みの場合）、または[Computer Setup]を使用します。

[Computer Setup]を使用して BIOS 情報を表示するには、次の手順で操作します。

1. コンピュータの電源を入れるか再起動し、画面の左下隅に[Press <f10> to enter Setup]メッセージが表示されている間に f10 キーを押して、[Computer Setup]を起動します。
2. 矢印キーを使用して**[File]**（ファイル）→**[System Information]**（システム情報）の順に選択し、enter キーを押します。

   ROM 日付情報が表示されます。
3. [Computer Setup]を終了するには、矢印キーを使用して**[File]**（ファイル）→**[Ignore changes and exit]**（設定を変更せずに終了）の順に選択してから、 画面の説明に沿って操作します。

BIOS アップデートのダウンロード

注意 コンピュータの損傷やインストールの失敗を防ぐため、BIOS アップデートのダウンロードおよびインストールを実行するときは必ず、AC アダプタを使用して信頼性の高い外部電源にコンピュータを接続してください。コンピュータがバッテリ電源で動作しているとき、別売のドッキング デバイスに接続されているとき、または別売の電源に接続されているときは、BIOS アップデートをダウンロードまたはインストールしないでください。ダウンロード時およびインストール時の注意事項は次のとおりです。

コンピュータの電源を切る目的で電源コンセントから電源コードを抜かないでください。

コンピュータをシャットダウンしたり、スタンバイまたはハイバネーション状態にしたりしないでください。

デバイス、ケーブル、またはコードの挿入、取り外し、接続、または切断を行わないでください。

BIOS アップデートをダウンロードするには、次の手順で操作します。

注記 BIOS アップデートは必要に応じてリリースされます。お使いのコンピュータ用に最新の BIOS アップデートが準備されていない場合もあります。HP の Web サイトを定期的にチェックして、BIOS アップデートがあるかどうかを確認することをお勧めします。

1. お使いのコンピュータ用のソフトウェアを提供している HP の Web サイトのページにアクセスします。
   - ヘルプとサポート センターのソフトウェア アップデートのリンクをクリックします。

     - または -

   - HP の Web サイト（http://www.hp.com/jp）にアクセスします。
2. 画面の説明に従ってお使いのコンピュータを識別し、ダウンロードする BIOS アップデートにアクセスします。
3. ダウンロード エリアで次の操作を行います。

   a. お使いのコンピュータに現在インストールされている BIOS のバージョンよりも新しい BIOS アップデートを識別します。

   b. 画面の説明に沿って操作し、選択したバージョンをハードドライブにダウンロードします。

   注記 BIOS アップデートのダウンロード先となるハードドライブ上の場所へのパスをメモします。アップデートをインストールするときに、このパスが必要です。

BIOS アップデートのインストール

注記　コンピュータが企業ネットワークに接続されている場合は、ソフトウェア アップデート（特にシステム BIOS アップデート）のインストールは、ネットワーク管理者に確認してから実行してください。

BIOS のインストール手順は一定ではありません。ダウンロード完了後に表示される画面の説明に沿って操作してください。説明が表示されない場合は、次の手順で操作します。

1. **[スタート]**→**[マイ コンピュータ]**の順に選択して、Windows エクスプローラを開きます。
2. Windows エクスプローラ ウィンドウで次の操作を行います。
   a. ハードドライブ名をダブルクリックします（通常は、ローカル ディスク C を指定します）。
   b. メモしておいたハードドライブ パスを使用して、アップデートが格納されているハードドライブのフォルダを開きます。
3. 拡張子が.exe であるファイル（filename.exe など）をダブルクリックします。

   BIOS のインストールが開始されます。
4. 画面の説明に沿って操作し、インストールを完了します。

注記　インストールの成功を報告するメッセージが表示された後、ダウンロードしたファイルをハードドライブから削除できます。

その他のソフトウェアのダウンロードおよびインストール

BIOS アップデート以外のソフトウェアのダウンロードおよびインストールを行うには、次の手順で操作します。

1. お使いのコンピュータ用のソフトウェアを提供している HP の Web サイトのページにアクセスします。
   - ヘルプとサポート センターのソフトウェア アップデート リンクをクリックします。

     - または -

   - HP の Web サイト（http://www.hp.com/jp）にアクセスし、**[ドライバ&ソフトウェアダウンロード]**をクリックして、お使いのコンピュータ モデル用のソフトウェアをダウンロードします。
2. 画面の説明に沿って操作し、アップデートするソフトウェアを見つけます。
3. ダウンロード エリアで、目的のソフトウェアを選択し、ダウンロードの説明に沿って操作します。

   注記　ソフトウェアのダウンロード先となるハードドライブ上の場所へのパスをメモしておいてください。ソフトウェアをインストールするときに、このパスが必要です。
4. ダウンロードが完了したら、**[スタート]**→**[マイ コンピュータ]**の順に選択して Windows エクスプローラを開きます。
5. Windows エクスプローラ ウィンドウで次の操作を行います。

   a. ハードドライブ名をダブルクリックします（通常は、ローカル ディスク C を指定します）。

   b. メモしておいたハードドライブ パスを使用して、アップデートが格納されているハードドライブのフォルダを開きます。
6. 拡張子が.exe であるファイル（filename.exe など）をダブルクリックします。

   インストールが開始されます。
7. 画面の説明に沿って操作し、インストールを完了します。

注記　インストールの成功を報告するメッセージが表示された後、ダウンロードしたパッケージをハードドライブから削除できます。

2 バックアップ

HP Backup and Recovery Manager（システムのバックアップおよび復元作業を管理するためのソフトウェア）には、システムのバックアップとシステムの機能を最適な状態に復元するための方法がいくつか用意されています。

注記　HP Backup and Recovery Manager を使用して、インストール済みのドライバ、ユーティリティ、およびアプリケーションを CD または DVD にコピーできます。

注記　HP Backup and Recovery Manager は、フォーマットされた DVD±RW ディスクおよび 2 層記録の DVD±RW ディスクには対応していません。

注記　バックアップおよび復元の手順を実行する前に、コンピュータを外部電源に接続する必要があります。

データの保護

データを保護するために、[マイ ドキュメント]フォルダに個人ファイルを保存し、定期的にこのフォルダのバックアップ コピーを作成してください。

システムのバックアップ

HP Backup and Recovery Manager を使用して、以下の操作を実行できます。

- 特定のファイルまたはフォルダのバックアップ
- ハードドライブ全体のバックアップ
- 最後のバックアップ以降に行われた変更のバックアップ（HP システム復元ポイントを使用）
- バックアップ スケジュールの設定

特定のファイルまたはフォルダのバックアップ

ハードドライブ上のリカバリ パーティション、別売の外付けハードドライブ、またはディスクに特定のファイルまたはフォルダをバックアップできます。

注記　ファイル サイズおよびコンピュータの処理速度に応じて、この処理は数分かかります。

特定のファイルまたはフォルダをバックアップするには、次の手順で操作します。

1. **[スタート]→[すべてのプログラム]→[HP Backup & Recovery]→[HP Backup and Recovery Manager]**の順に選択します。
2. **[次へ]**をクリックします。
3. **[Back up to protect system settings and important data files]**（システム設定情報と重要なデータ ファイルを保護するためのバックアップを行う）をクリックし、**[次へ]**をクリックします。
4. **[Back up individual files and folders]**（個々のファイルおよびフォルダのバックアップを行う）をクリックし、**[次へ]**をクリックします。

   バックアップ ウィザードが開きます。
5. **[次へ]**をクリックします。
6. **[Backup selected files from most common locations (Recommended)]**（よく使う場所から選択したファイルのバックアップを行う（推奨））をクリックします。

   - または -

   フィルタを使用した高度なバックアップを行うには、**[Advanced Backup (Experienced users)]**（詳細バックアップ（上級ユーザ向け））をクリックします。
7. **[次へ]**をクリックします。
8. 画面の説明に沿って操作します。

ハードドライブ全体のバックアップ

ハードドライブの完全バックアップを実行すると、Windows オペレーティング システム、ソフトウェア アプリケーション、およびすべての個人ファイルとフォルダを含む出荷時イメージ全体が保存されます。

注記　ハードドライブ全体のコピーを別のハードドライブ、ネットワーク ドライブ、または作成したリカバリ ディスク上に保存できます。

注記　コンピュータの処理速度および保存するデータの量に応じて、この処理は 1 時間以上かかることがあります。

ハードドライブ全体をバックアップするには、次の手順で操作します。

1. **[スタート]**→**[すべてのプログラム]**→**[HP Backup & Recovery]**→**[HP Backup and Recovery Manager]**の順に選択します。
2. **[次へ]**をクリックします。
3. **[Back up to protect system settings and important data files]**（システム設定と重要なデータ ファイルを保護するためのバックアップを行う）をクリックし、**[次へ]**をクリックします。
4. **[Back up entire hard drive]**（ハードドライブ全体をバックアップする）をクリックし、**[次へ]**をクリックします。

   [Back up entire hard disk]（ハードドライブ全体のバックアップ）ページが表示されます。
5. **[次へ]**をクリックします。
6. バックアップ ファイルの保存場所を選択し、**[次へ]**をクリックします。
7. **[Protect data access with password]**（データへのアクセスをパスワードで保護する）チェック ボックスを選択し、**[Password]**（パスワード）ボックスおよび**[Confirm]**（確認）ボックスにパスワードを入力します。

   注記　この手順は省略可能です。データへのアクセスをパスワードで保護しない場合は、**[Protect data access with password]**（データへのアクセスをパスワードで保護する）チェック ボックスのチェックを外します。
8. **[次へ]**をクリックします。
9. 画面の説明に沿って操作します。

システムに対する変更のバックアップ

最後のバックアップ以降に行われた変更をバックアップすると、システム復元ポイントが作成されます。これにより、特定の時点でのハード ディスクのスナップショットを保存できます。後でシステムに対する変更を破棄する場合、そのポイントまで戻ってシステムを復元できます。

注記 初期設定では、バックアップを初めて実行したときに、最初のシステム復元ポイントつまり全体イメージのスナップショットが自動的に作成されます。以降の復元ポイントでは、最初の復元ポイントより後に行われた変更のコピーが作成されます。

次の場合に復元ポイントを作成することをお勧めします。

- ソフトウェアまたはハードウェアを追加する前、または大きな変更を行う前
- システムが最適な状態で動作しているとき（定期的に行います）

注記 以前の復元ポイントに復元しても、その復元ポイントの設定後に作成されたデータ ファイルや電子メールには影響を与えません。

復元ポイントを作成した後、その後の復元ポイントのスケジュールを設定するように求めるメッセージが表示されます。特定の時刻やシステムのイベントに合わせて復元ポイントのスケジュールを設定できます。

システム復元ポイントを作成してスケジュールを設定するには、次の手順で操作します。

1. **[スタート]**→**[すべてのプログラム]**→**[HP Backup & Recovery]**→**[HP Backup and Recovery Manager]**の順に選択します。
2. **[次へ]**をクリックします。
3. **[Back up to protect system settings and important data files]**（システム設定情報と重要なデータ ファイルを保護するためのバックアップを行う）をクリックし、**[次へ]**をクリックします。
4. **[Create or manage Recovery Points]**（復元ポイントの作成または管理）をクリックし、**[次へ]**をクリックします。

   [Recovery Point Manager]ページが開きます。
5. 画面の説明に沿って操作します。

バックアップ スケジュールの設定

バックアップ スケジュールを設定するには、次の手順で操作します。

1. **[スタート]**→**[すべてのプログラム]**→**[HP Backup & Recovery]**→**[HP Backup Scheduler]**の順に選択します。

   [Backup Scheduler]ページが開きます。
2. **[次へ]**をクリックします。
3. 選択可能なオプションの 1 つをクリックして、特定の間隔（即時、毎日、毎週、または毎月）で、または特定のイベント（システム起動や別売のドッキング ステーション（一部のモデルのみ）への接続時など）に合わせて、システム復元ポイントのスケジュールを設定できます。**[次へ]**をクリックして、さらに設定を続けます。

システム復元ポイント設定の要約が表示されます。

4. 画面の説明に沿って操作します。

3 復元

HP Backup and Recovery Manager は、ハードドライブを解析し、完全な出荷時イメージのコピーを保存できるだけの十分な大きさを持った専用のハードドライブ リカバリ パーティションをハードドライブ上に作成します。イメージ コピーの保存先として、リカバリ パーティション、別のドライブ、または外付けリカバリ ディスクを選択できます。

注記　HP Backup and Recovery Manager を使用する前に、Microsoft Windows のシステム復元を実行してシステムの修復を試みてください。詳しくは、**[スタート]→[ヘルプとサポート]**の順に選択し、「システムの復元」を検索してください。

HP Backup and Recovery Manager を使用して、以下の操作を実行できます。

- **リカバリ ディスクの作成（強く推奨）**。システムに障害が発生した場合やシステムが不安定になった場合は、リカバリ ディスクを使用してコンピュータを起動し、完全な出荷時イメージ（オペレーティング システムおよびソフトウェア）を復元します。

  注記　CD または DVD 作成デバイスがない場合は、ハードドライブ全体のイメージのコピーを別のハードドライブまたはネットワーク ドライブに保存できます。

- **復元の実行**。ハードドライブ上のリカバリ パーティション、別のドライブ、または作成したリカバリ ディスクから、完全なシステムの復元を実行したり、重要なファイルを復元したりできます。

リカバリ ディスクの作成（強く推奨）

コンピュータを最初にセットアップした後、HP Backup and Recovery Manager の Recovery Media Creator を使用して、完全な出荷時イメージをリカバリ ディスクにコピーすることができます。システムに障害が発生した場合やシステムが不安定になった場合は、リカバリ ディスクを使用してコンピュータを起動（ブート）し、オペレーティング システムおよびソフトウェアの出荷時設定を復元します。

注意 リカバリ ディスクを作成した後にリカバリ パーティションを削除すると、ハードドライブの空き容量を増やすことができます。ただし、これを行うことはお勧めしません。このパーティションを削除すると、パーティション上にある情報は失われます。

注記 リカバリ ディスクは、このコンピュータに対して 1 セットだけ作成できます。

リカバリ ディスクを作成する場合は、事前に次の点について検討してください。

- 高品質の CD-R、DVD-R、または DVD+R メディアを別途購入します。

  注記 HP Backup and Recovery Manager は、フォーマットされた DVD±RW ディスクおよび 2 層記録の DVD±RW ディスクには対応していません。

- コンピュータのオプティカル ドライブにディスクを挿入する前に、各ディスクに番号を付けてください。
- 必要に応じて、リカバリ ディスクの作成が終了する前に Recovery Media Creator を終了させることができます。Recovery Media Creator を次回開いたときに、前回中止した時点からディスク作成処理を続行できます。

リカバリ ディスク セットを作成するには、次の手順で操作します。

1. **[スタート]→[すべてのプログラム]→[HP Backup & Recovery]→[HP Backup and Recovery Manager]**の順に選択します。
2. **[次へ]**をクリックします。
3. **[Create factory software recovery CDs or DVDs to recover the system (Highly recommended)]**（システムの復元用に、工場出荷時にインストールされていたソフトウェアのリカバリ CD または DVD を作成する（強く推奨））をクリックし、**[次へ]**をクリックします。

   [Recovery Media Creator]ページが開きます。
4. **[次へ]**をクリックします。
5. **[Write to CD/DVD]**（CD/DVD への書き込み）をクリックし、**[次へ]**へクリックします。
6. 画面の説明に沿って操作します。

復元の実行

リカバリ ディスクからの復元の実行

リカバリ ディスクから復元を実行するには、次の手順で操作します。

1. すべての個人ファイルをバックアップします。
2. 1 枚目のリカバリ ディスクをオプティカル ドライブに挿入し、コンピュータを再起動します。
3. 画面の説明に沿って操作します。

ハードドライブからの復元の実行

ハードドライブから復元を開始するには、以下の 2 つの方法があります。

- Windows から実行する場合
- リカバリ パーティションから実行する場合

Windows での復元の開始

Windows で復元を開始するには、次の手順で操作します。

1. すべての個人ファイルをバックアップします。
2. **[スタート]**→**[すべてのプログラム]**→**[HP Backup & Recovery]**→**[HP Backup and Recovery Manager]**の順に選択します。
3. **[次へ]**をクリックします。
4. **[Recover important files or the entire system]**（重要なファイルまたはシステム全体を復元する）をクリックし、**[次へ]**をクリックします。
5. リカバリ オプションをクリックし、**[次へ]**をクリックします。

   注記　システムの復元を選択した場合は、コンピュータが再起動し、復元が開始されます。

6. 画面の説明に沿って操作します。

ハードドライブ リカバリ パーティションからの復元の開始

ハードドライブ リカバリ パーティションから復元を開始するには、次の手順で操作します。

1. すべての個人ファイルをバックアップします。
2. コンピュータを再起動し、Windows オペレーティング システムがロードされる前に f11 キーを押します。
3. リカバリ オプションをクリックし、**[次へ]**をクリックします。
4. 画面の説明に沿って操作します。

索引